

令和4年度 大阪府立福泉高等学校 第3回 学校運営協議会 議事録

令和5年2月22日（水）14：00～

※委員（敬称略）

氏名	所属
佐野 将哉	ハートピア泉北 施設長
島木 伸也	堺市立福泉中学校 校長
井上 雅史	太平寺地区自治会
白石 妙子	PTA 会長
西口 尚志	同窓会会長
西浦 達雄	放送芸術学院専門学校

※事務局

氏名	校務分掌等
林 千春	教頭
増田 実	事務長
三阪 卓也	教務部長
坂口 大樹	生活指導部長
辻林 明子	進路指導部長
大木 茂	生徒会部長

1 学校長挨拶

年度末は進級、卒業、入試を控えている。今年卒業する3年生については、コロナの影響で6月に入学式、行事も規制されてきた。ようやく、卒業式は保護者の人数制限もなく、生徒もマスクなしで、実施することになる。3月10日に実施する入学者選抜については、非常に厳しい状況。このことについては、教育庁ともやり取りを進めているところ。本日は、元気の出るご意見をいただければありがたい。

2 委員長挨拶

先日の学校見学会の様子も拝見させていただいた。来年も有望な生徒が入学するだろうと思う。学校存続について、閉校が相次いで行われている現状は、生徒の人数減少から必然のことである。その中でも、学校に魅力があれば生徒が集まるのではないか。そのために我々がうまく意見を言えれば良いが、なにぶん分からないことが多い。この会で活発なご意見をいただければと思う。

3 今年度の学校評価・来年度の経営計画について【学校長】

・令和4年度 学校経営計画及び学校評価（説明）

Q 学校美化について、評価が低くなっているがなぜか

A 廊下や階段はとてもきれいな状態。今年度は、保健委員が定期的に掃除をしてくれ、一方、各教室の環境整備については、対策を講じる必要がある。

（提案）ヤングケアラーについて、ハートピア泉北として何かご協力できればと思う。

・令和5年度 学校経営計画及び学校評価（説明）

Q 来年度、ここに力を入れるというところは何か。

A 学習面では、生徒の分かるよろこびを、さらに高めていく。生活指導面については、生徒と向き合い、しっかりと話をしながら育んでいく。

(意見) なかなか学校だけで生徒数を増やすのは厳しいのではないかと。何か抜本的な考えが欲しい所である。また、教育庁からの支援も必要かと思う。

4 今年度の取組み状況について【事務局】

・進路指導部

38 期生の進路状況、4 年制大学に進学する生徒が例年より多い傾向がみられた。一方で専門学校へ進学する生徒は例年の半数であった。原因として、高校 3 年間で自分の進路を決めることができず、大学でさらに考えたいという生徒が多かったことがあげられる。就職については、今年も多くの人をいただいたが、生徒の意思に合う企業が無く、就職希望を辞退した生徒もいる。また、38 期生はコロナ禍で進路行事も十分に行えず、オープンキャンパス等に参加する生徒も少なかった。

・生活指導部

遅刻数について、合計数は昨年度と変わらないが、生徒数が減っているため、1 人あたりの割合は高くなっている。また、生徒の問題行動が多様化し、対応が後手となった。生活指導を中心に指導をしているが、成果は数値として現れなかった。今後、何か違う手立てを考えていく必要がある。

・生徒会

3 年ぶりにコロナ以前の時程で行事を実施することができた。ただし、生徒の減少に伴い、行事の規模が縮小されてきている。部活動の参加についても減少してきている。

・3 年学年主任

38 期生を 3 年間見守っていただきありがとうございます。1 年次は 6 月スタートという学年でしたが、今年は行事も十分に行うことができました。今年 6 月に修学旅行を実施でき、文化祭では活躍する場面を見ることができ嬉しかった。懲戒の件数も十数件あったが、比較的穏やかな学年だったのではないかと思います。学年としても、進学や就職が決まり、卒業に向けて皆で励ましあいながら一体感をもって活動できたと感じる。38 期が卒業しても、今後ともご支援いただけたらありがたい。

Q 奨学金を利用して、進学される生徒は多いか。

A 多い。ただし、合格となったが経済的に入学できず、入学を辞退した生徒もいる。

Q 製造業に多く就職しているが、学校では製造関係の勉強をしているのか。

A 普通科を卒業した生徒にも求人があり、入社後に必要なスキルは身につけていくかたちとなる。

Q 福泉高校の部活動の特徴は何か。

A 試合に出て記録を残すことより、生徒の学校に来る意味を見出したり、学校での居場所をつくることに重点を置いている。

Q 野球部やサッカー部も人数が足りないのか。

A 今年度は、野球部は合同チームで、サッカー部は単独チームで公式戦に出ることができた。

Q 3年生が抜けると、大幅に活動生徒が減少する。やはりアルバイトが主体となる生徒が多いのか。

A 活動したい生徒は一定数いるが、チームが組めずあきらめる生徒もいる。アルバイトをしている生徒は多い。

Q 生徒はいつから休みとなるのか。

A 今週で定期考査が終わり、残りの登校日は3日。

